

中部森林管理局事業評価技術検討会の議事概要

- 1 日 時：平成25年8月8日（木）13：30～15：30
- 2 場 所：中部森林管理局 局長応接室
- 3 出席者：事業評価技術検討会 北原 曜委員、野村 俊明委員
中部森林管理局 宿利計画保全部長、松本森林整備部長、山口計画課長、
相馬資源活用課長、乾治山課長、牧田治山技術専門官、
天田企画調整課長、松本監査官、伊豆監査係長
- 4 議 題：平成25年度林野公共事業の事業評価（期中評価）について

5 内 容

事務局及び説明員から、今回の事業評価の対象である期中の評価（7地区）の事業の概要・目的及び、費用対効果分析等の評価項目について説明を行い、これらに対し委員から次のような意見があった。

① 民有林直轄治山事業（姫川）

（委 員）事業初期の段階で設置した工作物等については、経年変化等による工作物の老朽化の影響が心配である。維持管理に留意願いたい。

（中部局）県へ引き渡す前には施設の点検を実施して参りたい。

（委 員）災害防止便益について、保全対象であるJR線、国道等の被害想定額及び復旧額になっているが、これらの通行止によるビジネス上の損失も大きく、このような影響額も反映するよう検討されたい。

（中部局）林野庁による統一的な算定ルールに沿って評価しているところであるが、ご指摘の内容は本庁にも伝えて参りたい。

② 民有林直轄治山事業（小渋川）

（委 員）事業初期の段階で設置した工作物等については、経年変化等による工作物の老朽化の影響が心配である。維持管理に留意願いたい。

（中部局）県へ引き渡す前には施設の点検を実施して参りたい。

③ 民有林直轄治山事業（松川入）

（委員）水源涵養便益において、水資源を目的とした外国資本による森林買収が問題視されている折であり、今後更なる森林による水源涵養機能をもっと重視する必要があるのではないか。

（中部局）ご指摘の内容は林野庁へ伝えて参りたい。

④ 民有林直轄治山事業（中川）

（委員）事業実施により森林機能の回復等、山地災害防止に大きな効果が見受けられる。

⑤ 民有林直轄治山事業（板取川）

（委員）当該箇所採用している法枠工が森林への復元という観点から最適かという疑問がある。階段工を採用し、成果を上げている箇所もあることから階段工の採用も検討されたい。

（中部局）急勾配の箇所に採用しているところであるが、緩勾配の箇所については階段工を検討して参りたい。

⑥ 民有林直轄地すべり防止事業（姫川）

（委員）同地区で実施している復旧治山事業と地すべり事業において、便益算定における復旧治山事業と地すべり事業の棲み分けを明確にしておく必要があると考える。

（中部局）便益を重複して算定することがないようにして参りたい。

⑦ 民有林直轄地すべり防止事業（小渋川）

（委員）同地区で実施している復旧治山事業と地すべり事業において、便益算定における復旧治山事業と地すべり事業の棲み分けを明確にしておく必要があると考える。

（中部局）便益を重複して算定することがないようにして参りたい。

※ （中部局）頂いた意見の内、地区ごとの個別の指摘につきましては、評価個表に反映させていただき、評価手法そのものに対する意見は別途林野庁に意見として伝えて参りたい。

（委員）了解。